

地域再生計画 事後評価シート

都道府県名	長野県	市町村名	長野市	地域再生計画名称	戸隠地区再生計画
交付期間	平成17年度～平成21年度	事後評価実施時期	平成23年度		

計画の概要	<p>旧戸隠村地区は、風光明媚な自然が残っているが、高齢化、過疎化が課題となっており、市街地へのアクセス時間の短縮や集落間道路の整備など諸条件整備が求められている。しかし、当該地区道路は、急勾配・急カーブが多く、すれ違いが困難な箇所もある。そこで交付金を活用し市道、林道を一体的に整備することで、中心市街地や観光施設へのアクセスの改善と交流人口の増加を図る。また、林業の生産コストの低下と効率化を進め、地域林業の活性化を図る。</p>
-------	---

目標の達成状況	指標名		設定時 (H17)	目標値 (H21)	実績値 (H21末)	達成率
	1	森林整備の促進と林業の活性化	間伐等整備面積の増加	19.21ha (H12～16実績)	41.80ha (H17～21)	23.14ha
2	市道・林道整備による拠点施設へのアクセス改善	紅葉の岩屋・荒倉キャンプ場への市街地からの時間短縮		5km短縮	※1	
3	観光施設の利用者拡大による地域活性化	荒倉キャンプ場年間利用者数	1,620人/年 (H16実績)	2,000～2,400人/年	1,327人/年	66.4%
		荒倉キャンプ場年間売上	1,492千円/年 (H16実績)	1,800～2,200千円/年	1,435千円/年	79.7%
		民舞伝習施設利用者数	160人/年 (H16実績)	200～250人/年	225人/年	100%

※1 目標値の5kmの短縮は、旧バードラインから国道406号線にアクセス道路を変更した場合によるものであるが、道路改良前後における観光施設への来場者が利用したアクセス道路の動向は不明である。

支援措置を活用する事業	項目		整備量	事業費	内交付金	実施状況
	市道	計画	565m	327,500千円	163,750千円	
実施		357m	327,495千円	163,747千円		
林道	計画	800m	23,000千円	11,500千円	釜岩線(舗装) W=3.6～4.0m L=721m	
	実施	721m	18,240千円	9,120千円		

その他の事業	項目	取組み内容	実施状況
	関連事業 市道参宮線の整備		地方道路整備臨時交付金(雪害)事業を利用して、スノーシェルターと一部道路拡幅改良工事の実施。
ソフト事業 地域活動や観光を促進するための地域イベントを実施していく。(市、地域主体)	・紅葉祭り	毎年10月第3日曜に開催 参加者300～500人 鬼女紅葉の位牌が安置されている大昌寺による供養祭と紅葉ゆかりの能の舞、謡曲を地元及び県内外の愛好家が披露する。	・紅葉祭り 現在は、地域住民を中心として組織した実行委員会で運営しており、一部観光協会が支援している。参加者数は概ね300人前後で推移している。

総合評価及び今後の方向性	<p>・観光施設の利用者拡大については、実績数値上では効果が見られないものの、中村田頭線は戸隠地区内を縦断する非常に重要な生活路線でもあることから、実施した道路改良事業は当該道路を利用する市民及び観光施設への来場者にとって、道路通行上の安全確保等の面から大きな効果があったものと思われる。</p> <p>・景気及び木材売却価格の低迷により、森林所有者が森林整備へ投資する余裕がなくなった結果、達成率は低くとどまっているが、事業後の実績値は事業前と比較し伸びた。舗装実施により、日々の森林整備活動(間伐、下草刈、枝打ち等)が行い易くなったことから、景気が回復し木材需要が高まった際に、当該林道を活用した効率的な林業経営が可能となった。</p>
--------------	--